



ほけんのまどから



7. 8月感染症情報

手足口病 乳児 19 名、幼児 1 名

新型コロナウイルス 幼児1名

ヘルパンギーナ 乳児 1 名、幼児 2 名

リンゴ病(伝染性紅斑) 乳児 1 名、幼児 2 名

溶連菌 乳児 1 名

突発性発疹 乳児 3 名

急性出血性角結膜炎 乳児1名

* 乳児で手足口病が流行しました。発熱、咳が続く夏カゼのお子さんも多く見られました。残暑で体力も落ちる時期なのでよく睡眠をとるようにしてくださいね。

乳児医療証コピー提出のお願い

乳児医療証の更新時期になりました。

9 月末に新しい乳児医療証が届きましたら、

新しい医療証のコピーを

職員に提出してください。

健康保険証の変更がある家庭は合わせて提出して下さい。保育園での受診の際に必要なになりますのでよろしくお願いいたします。

ハチに刺された時の対処法



ハチの活動が活発になる時期は 7~10 月です。芦花公園内にあるかたるば保育園はこの時期ハチをよく見かけます。刺されないように避ける事が大切ですが、刺された時の対処法をご紹介します。

1. 症状を確認:刺された場所から 10m以上離れてから確認、全身症状(かゆみ・吐き気・めまい)が15分以内に出た場合はすぐに病院へ!局所症状の場合は以下の処置を始めます
2. 針を抜く:皮膚に針が残っていればピンセットで刺さっている部分の根本を持ち抜き取る。ミツバチの場合は毒袋が付いているので指で抜くと皮膚内に毒を入れてしまう為 NG。
3. 毒を絞り出し、流水で洗う、あればポイズンリムーバーで吸い出しながら洗う(園に用意しています)
4. 虫刺され用の軟膏を塗る。(ムヒ等)
5. 冷やす:保冷剤等で冷やす事で血管を収縮し毒を吸収しにくくするため

* 通常赤く腫れ痛みが出るが数時間~数日で消える事が多い。しかし腫れが広く数日続く場合は皮膚科へ。2回目以降に刺された場合アナフィラキシーショックを起こす可能性が高いと言われておりますので症状をよく観察しましょう。

頭を打った時の子どもの様子観察ポイント

子どもは頭が大きくバランスを崩しやすいため転倒しやすく、大人に比べて頭を打ってしまうリスクが高いと考えられます。チェックポイントをまとめました。

こんな時はすぐに受診

- ・くりかえす嘔吐
- ・手足をうごかさない
- ・顔色が悪い
- ・反応がいつもと違う
- ・何かいつもと様子が違う
- ・2歳未満 90cm以上、2歳以上 150cm以上のところから落ちた など



まず**最初の6時間**は特に注意して見守る。夜間であれば大人が同じ部屋に寝て様子を確認する。

1歳未満→48時間

1歳以上→24時間

を目安に観察を続けると良いです。最初は元気でもだんだん症状が出てくる事もあります。

判断に迷う時は#8000(こども医療でんわ相談)や#7119(東京消防庁救急相談センター)に相談してみる事も一つの方法です。